

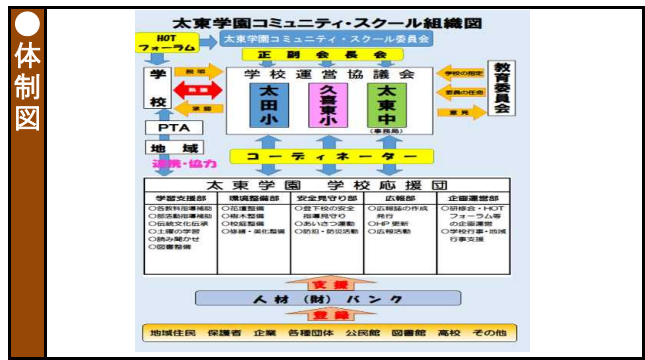
「地域を愛し、未来をひらく、たくましい児童生徒の育成」 ～地域とともに、9年間をつなぐ学びを通して～

こんな活動です

埼玉県久喜市	●活動名 太東学園コミュニティ・スクール委員会	●関係する学校名 久喜市立太東中学校 久喜市立太田小学校 久喜市立久喜東小学校
---------------	-----------------------------------	---

協働活動開始年度	平成 22 年度	関係学校数	3 校	のべ学級数	41 学級	のべ児童・生徒数	1293 人
活動区分	学校支援活動	—		地域人材育成			
	地域未来塾	放課後子供教室					
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数		配置人数		
	2人				5人		
学校運営協議会	指定・設置日		ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携		有
	平成28年4月1日指定			494人			
参考URL	http://www.kuki-city.ed.jp/taidou-i/						

●連絡先 久喜市教育委員会 生涯学習課・指導課 ☎ 0480-22-5555



●活動の概要・経緯
太東学園コミュニティ・スクール委員会は、平成28年に市内小中学校全校の設置に先駆け、太田小学校、久喜東小学校、太東中学校の3校に学校運営協議会を設置し、3校の連携のために設置されたものである。小中一貫教育の視点から、中学校区の地域総がかりで児童生徒の育成を目指して活動している。各校の学校運営協議会だけでなく、3校合同のコミュニティ・スクール委員会や正副会長会を開催し、運営を行っている。主な活動として、地域住民や保護者、教職員が一堂に会し、提示されたテーマについて話し合う「HOTフォーラム」や、地域の方を講師に総合的な学習の時間や土曜学習など、キャリア教育も実践している。また、学校と地域が連携・協働し、合同防災訓練や環境美化活動などを行っている。これらの取組は、久喜市のコミュニティ・スクールの牽引だけでなく、他県や他の市町村からの視察も数多く受け入れたり、「2018全国コミュニティ・スクール研究大会in三笠」にて事例発表したり、コミュニティ・スクールの普及にも寄与している。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

①児童生徒の保護者や地域の方々、学校運営協議会委員、教職員等が一堂に会し、「HOTフォーラム」を開催している。昨年度は、「地域とともにつくる太東学園の学び ―いま、学校・家庭・地域ができること―」をテーマにワークショップ形式で行った。②「土曜の学習」では、地元のアスリートを講師に招いたランニング教室や、地域の方々主導での漢字検定・数学検定の運営を行い、地域に開いた学習の場を提供した。中学生のキャリア教育の一環として、地域の方をゲストティチャーとして、いろいろな職業について話を聞いたり、社会体験チャレンジで地域の商店や企業で体験学習をしたりした。③「合同防災訓練」では、小学校では「災害図上訓練(DIG)」を地域の方々と共にやり、大人・子どもそれぞれの目線から危険箇所についての認識を深め、地域の防災について意識を高めた。中学校では、地域の方を講師に「カスリーン台風について学ぶ」を題目に、当時の様子を振り返り日頃の準備の大切さ等について学び、地域の防災訓練にも実際に参加した。④「環境美化活動」では、中学校では剪定隊を結成し定期的に地域の方から指導を受け作業を進めた。徐々に生徒も地域のボランティアの方々も参加者が増え、周囲に浸透してきた。⑤放課後子ども教室では、小学校を会場に、多様な講座を開設している。子供たちの体験機会が増加し、子供たちの可能性を広げるための貴重な学びの場となった。

【実施に当たっての工夫】

①学校だより・学校ホームページ・各校PTA広報紙・学校運営協議会だより等により、機会をとらえた情報提供を行った。また、コミュニティ・スクールカレンダーを作成し、学校ホームページに掲載するとともに、各地区で回覧を行った。カレンダーの内容は、3校の年間の行事予定を集約したものであり、誰もが一目で、いつ、どのような取り組みを実践しているのかわかるようになっている。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

地域の方々が、気軽に学校に入り作業等をしている様子から、地域と学校の距離が縮まり、「地域の学校」という意識が高まった。協働活動を行うことで、児童生徒も学校の外に目が向くようになり、地域の活動への参加が増加するようになった。中学生が小学校で実施するサマースクールでの学習支援ボランティアに参加したり、中学校の教員が兼務校発令で小学校で授業を行ったりすることで、中学校に対する不安の解消につながっている。また、小学生は、中学生へのあこがれを抱いたり、中学生は見られていることによる意識の向上が図られた。「HOTフォーラム」での熱議の様子から地域の方々の熱気が伝わり、地域の「学校のために」という思いがひしひしと感じられ、地域の活性化が図られている。

●その他

太田小学校では、NPO法人「久喜の自然を愛する会」が学校のピオトープの環境整備やそれを生かした昆虫の観察学習等を実践している。また、放課後子供教室でも自然観察の講座を実施している。



久喜東小学校
希望した小4・小6を対象とし
た、放課後学習



太田小学校
2017年度
園庭ピオトープ
コンクール
奨励賞受賞